



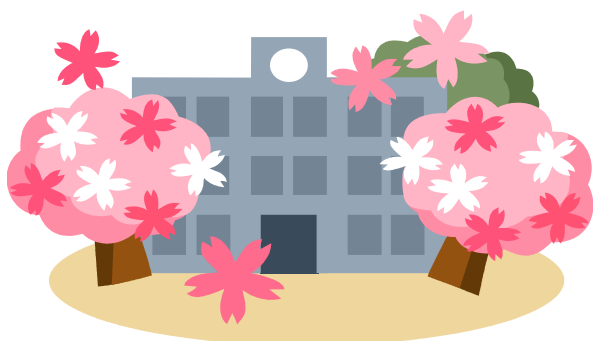
大地の実り

水戸市立下大野小学校
学校便り NO. 1
平成28年4月8日

平成28年度スタート

4月6日、平成28年度の始業式です。新しい年度が始まりました。登校してきた子どもたちは、春休みに蓄えた元気いっぱいです。明るい笑顔があふれていました。緊張感の中、親任式、始業式が始まりました。6名の先生方とお別れし、支援員さんも含め7名の新しい先生方を迎えました。少人数の学校ですが、どこにも負けない元気いっぱいの学校にしたいと思っています。今年度も、応援よろしくお願ひいたします。

平成28年4月吉日 伏見 美穂



【転出・退職者】

教頭 上宮 正人 (水戸市立渡里小学校)
教諭 村上 満江 (那珂市立菅谷西小学校)
教諭 穴沢 和美 (ひたちなか市立堀口小学校)
養護教諭 吉田真由美 (水戸市立梅が丘小学校)
副主査 本多奈保子 (退職)
非常勤講師 鈴木 栄子 (水戸市立酒門小学校)

【転入者】



教頭 鈴木 稔
(河内町立金直津小学校)



教諭 大武 博之
(水戸市立国田義務教育学校)



教諭 近藤あゆみ
(水戸市立上中妻小学校)



養護教諭 堀口真美 (那珂市立那珂第四中学校)

よろしく
お願いします!



主事 軽部ちひろ
(茨城町立広浦小学校)



講師 川端ゆうき
(水戸市立赤塚小学校)



支援員 菊池美由紀

始業式での校長の式辞より



あ 明るいあいさつがかわされる
な なかよしで
た たのしい学校

は、「わたし」の学校です。周りの人(あなた)が楽しくないと、私(じぶん)も楽しくない。だから、みんな、なかよしで助け合えるやさしさいっぱいの学校にしましょう。

人数は少ないけれど、どこの学校にも負けない**元気な学校**にしましょう。バネのような気概のある学校にしましょう。

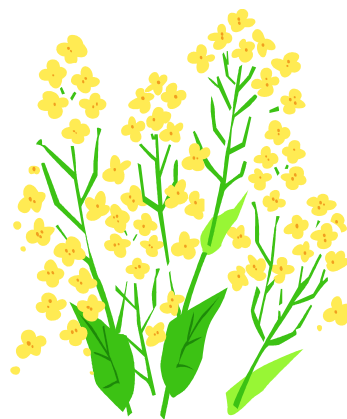
今年度特に力を入れてがんばってほしいことは、

- 1 本となかよし
- 2 自分で決めてべんきょうする (計画して、考えて)

です。6年生は、学校が改修の時期で大変な時を迎えます。でも、歴史と伝統を受け継ぐ者として、学校のリーダーとしてがんばってくださることを期待しています。

【平成 28 年度教職員】

校長	伏見 美穂	ひまわり	白土 敦子
教頭	鈴木 稔	養護教諭	堀口 真美
教務主任	大武 博之	主事	軽部ちひろ
第1学年1組	萩谷 早苗	常勤講師	川端ゆうき
第2学年1組	小林 久代	事務補	立原 和子
第3学年1組	千葉 稔哲	事務補	鈴木 政則
第4学年1組	近藤あゆみ	配膳パート	人見 香織
第5学年1組	三宅由美子	支援員	菊池美由紀
第6学年1組	坂本 恭章	AET	カイル・アバーケズ



今年度の抱負

6年 高橋 杏

私が今年度にがんばりたいことは、三つあります。

一つ目は、そうじについてのことです。わたしはそうじがあまり得意ではありません。それは片づけてもすぐに散らかってしまうからです。原因として使ったものを置いたままにしてしまうことが考えられます。なので、使ったものは、元の場所に戻す習慣をつけたいです。

二つ目は、協力することや、団結することです。前年度は、6年生を送る会や宿泊学習、縦割り班活動などで、積極的に協力することができませんでした。今年度は、違う学年の人とも交流して、さらに絆を深めていきたいと思います。

三つめは、6年生として、低学年にやさしくすることです。私は1年生の時に上級生の人にやさしくしてもらったり、分からないところを教えてもらったりしました。特にその時の6年生には、とてもお世話になりました。なので、今年度は、その時お世話になったことをもとに、さらにやさしくしていきたいです。また最高学年として、全体をリードしていきたいです。

この目標を達成できるように、日々努力したいと思います。



敦賀市との姉妹都市親善友好

少年交歓研修使節団に参加しました。

本校6年、鈴木優里花さんが、第50回姉妹都市親善友好少年交歓研修に、下大野小学校区子ども会育成会からの推薦者として参加しました。本市と敦賀市は、天狗党の争乱を契機として昭和40年より姉妹都市の関係にあります。3月25日（金）から団員17名、引率者7名、合わせて24名を使節団として3日間、姉妹都市である敦賀市へ派遣され、敦賀市の子どもたちと天狗党の関係史跡を訪ねるなど交流を深めました。夏には、敦賀市から本市に親善大使が派遣され、水戸ゆかりの歴史施設や観光地を訪ね、様々な研修を行います。

優里花さんには水戸市の代表、下大野小の代表として、しっかりその役目を果たし、4月4日に水戸市役所の仮庁舎で行われた報告会では「私は50周年の記念歓迎パーティーが心に残りました。行く時のバスの中で、初めて敦賀市の子と友だちになれたので、すごくうれしかったです。おいしい料理を食べながら、同じ班の人と



楽しくお話をして、とても良い体験ができました。」と感想を述べていました。堂々とした態度で報告をし、報告会に参加した私（伏見）は、うれしく思いました。地引網体験をし、それを料理していただいたりしたのも、思い出に残ったようです。この体験を、みんなに広めたり、これからの優里花さんの中で生かしてくれたりするとよいなと思いました。